

がんばるや

もみじ福祉会ニュース

発行/社会福祉法人 もみじ福祉会

(第一もみじ作業所・第二もみじ作業所)

1995年11月 第7号
〒730 広島県広島市中区吉島西2-1-24
TEL (082) 243-0331
FAX (082) 243-0331

— 夢と期待と課題を乗せて —

出航!

もみじ 宿泊訓練丸

宿泊訓練って なに?

「宿泊訓練」という言葉、すでに耳なれた方もいらっしゃるでしょうし、「なんじゃそりゃ」と思われる方もいらっしゃるでしょう。

「いい家が あるヨ」から

「この話がわかるに具体性を持ってきてきたのは、今年の二月。保護者の方数人から『宿泊訓練』や『グループホーム』にもってこいという提案があるよ」という提案

「この借家を借り上げ、宿泊訓練への取り組みを具体化してほしい」という保護者の思いは、三月に将来構想検討委員会を通じて理事会へ提案され、待機者対策も含めた形の分場等調査費六十万円の前算とともに、

取り組みに向けての準備が本格化したのは、共作連集会の後片付けの終わった六月中頃でした。この間に

期待と願いに おされて

共作連集会が終わってからというもの、私の生活は、家賃の打診、賃貸借契約の締結、実施計画案取りまとめ、家主との交渉、計画案の合意作成、仲間の様子を把握するための予備調査の実施、世話人協力者の募集や事前説明会の実施、仲間・職員イメージづくりの取り組み、訓練日程の作成やグループ分けなど、宿泊訓練のための準備一色といっても過言ではないくらい、日々、小さな胸を痛め、軽い頭を悩ませている毎日です。



「楽しかったよ〜」 トップバッター3人衆 2日目の散歩にて



真剣なまなざし

うーん、この手つきは日頃やってるな

後かたづけを終えて 楽しい余暇時間——ボランティアさんに折り紙を教わりました



当初予算の六十万円ではとても歯が立たないような出費になってしまいました。結局、保護者会からの五十万と夏祭の収益からの三十五万円の補填などで、

この取り組みを進めていく上での大きな課題は、やはりお金と人の確保でした。最初五万円と見積もっていた家賃が、実際に蓋を開けてみると七万円になったり、建物に築二十五年というこ

実質四カ月の準備期間を経て、やっととる十月二十一日〜二十三日にかけて行われた第一回目の宿泊訓練にまでこぎ着けることができました。

お金も人も…… 課題はいつばい

トップバッターは ほがらか 3人娘



「もみじの家」の玄関にて

急速に進む人口の高齢化は、重度障害者を抱える家庭での、親・家族の高齢化にもなる身体機能の低下や喪失・体力の衰えなどによる介護上の不安を現実のものに近づけています。このような状況の中、私たちもみじ作業所は、無認可時代から「親なき後のために」、あるいは「親の老後保障の一環として」、また「障害者本人の『自立したい』という願いに答えるために」などの立場から、グループ・ホームなどの重度障害者の地域生活バックアップ体制づくりの必要性とその実現の可能性について、検討を重ねてきました。そして、いよいよ認可施設開設3年目の平成7年度より、そのステップとなる「重度障害者のための宿泊訓練事業」の実施に向けて取り組むことになりました。



「おいしいかな〜？」
夕食のメニューはカレー変じて、急きょ「水炊き」に

宿泊訓練事業・日課表

<1日目 10月20日(金)>

- 16:00 もみじ作業所出発
- 16:24 吉島東バス停発
- 16:45 庚午自動車学校前バス停着
- 17:00 「もみじの家」着
- 17:10 買い物に出発
- 18:00 夕食づくり開始
 - ・食事
 - ・後かたづけ
 - ・入浴
 - ・余暇
 - ・就寝準備
- 22:00 就寝

<2日目 10月21日(土)>

- 7:00 起床・洗面・朝食づくり
- 8:00 食事
- 9:00 後片付け・清掃
- 10:00 散歩
 - 感想・気付き
- 11:00 迎え・解散
 - 世話人の反省・まとめ



仕事紹介シリーズ

その5

いさつ グループ



印刷グループ 全員集合！
作業所のベランダで ハイ ポーズ！

お仕事紹介シリーズのしんがりをつとめるのは、印刷グループです。印刷グループは仲間八名・職員二名の集団で、仲間八名のうち六名は車イスの仲間という、身体障害者の比率が高い仕事グループです。
仕事は、パソコンやタイプライターを使って絵を描き、それを使ってオリジナル商品を作ったり、注文に応じて、名刺やハガキの印刷、文書打ち、ちらし・チケットなどの印刷も行っています。

名刺などの印刷も

名刺印刷では、営業や販下作りが仲間たちの仕事です。今までは版下で作っていたパソコンが一台しかなく、できる仲間も少なかった。

受注から納品まで

「この仕事はどこまで出るとなかなねえ」「〇日まではきちんとせにや」と気がついた仲間が声をかけ合い、確認し合います。仕事についても、受注の時点から仲間たち自身で考え、確認をし、約束通りに納品が出来るようにしていることがうかがえます。

タイプアートハガキもよろしくね！

平和シリーズ 6枚入り 300円
ファンシーシリーズ 6枚入り 200円



テーマ「芽をだせ、育てろ、友だち広場」

障害児とまつり

～遊びの広場～

1995年11月19日(日)
10:00～15:00
広島市立広島養護学校
(中区大手町4丁目4-4)
(082)245-0304

国通2号

子ども達の大好きな「乗馬」や「ミニSL」があります。こも、バザーやおもちゃ作り、伝承遊びなど、たくさんのが予定されています。

連絡先
広島県立盲学校内 松下まで
082-229-4134

伝言板コーナー



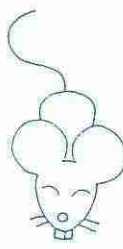
これからの目玉は、なんといっても「カレンダー」と年賀状です。カレンダーの今年のテーマは「生き物パンザイ」。かわいい動物たちが続々出てきます。三月ぐらいから絵の製作に取りかかり、最終的に仕上がったのが十月初め。その間に、何回も絵についての品評会も行い、素敵な絵に仕上がるように、みんな意見交換も行いました。



印刷・裁断から文書打ちハガキの袋詰めなど色々な仕事をこなす新長くん
営業ではあいさつもきっちりこなす人気者

また、年賀状も、干支にちなんだねずみのカットや新春らしい梅とウグイスのカットなど、各種とりそろえています。興味のある方は、ぜひ印刷グループまでお問い合わせ下さい。

イメージ豊かな
小坂くん
商品開発でも積極的



来年は
おいらの年だ
チューー



夢がひろがるアートの世界——商品開発の夢も広がります。今年は新製品としてTシャツ作りに取り組みました。「トレーナーやハシカチ、額に入れた絵を売りたい。メモ帳やレポート用紙作りもしたい……」。

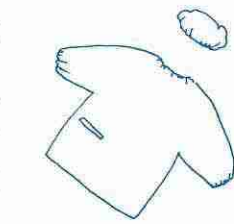
仲間たちの夢もいっぱい仕事です。

保護者会

信東フジミ



修一の姉は二才と四ヶ月の二児の母親です。上の娘の長子が六ヶ月の頃でした。「お母さん、修一はいつ頃障害があると言われたん？一ヶ月検診の時？」と聞いてきたのですが、「うんうん」といった具合で、はつきりとは答えませんでした。そんな私に「びっくりしたでしょう。つらかったでしょう」と涙ぐみながら言ってくれたのです。子供を持つてみて、初めて「この仕事はどこまで出るとなかなねえ」「〇日まではきちんとせにや」と気がついた仲間が声をかけ合い、確認し合います。仕事についても、受注の時点から仲間たち自身で考え、確認をし、約束通りに納品が出来るようにしていることがうかがえます。



修一自身も、もみじ作業所に行くのが何よりの生き甲斐で、優しい先生方の指導を受けつつ、楽しくやっています。帰ってくる、新聞折込を手伝ったり、夜は玉のれんを一個ずつ通し、出来るのをゆつくりと楽しんでます。小さい時は色々な思いをしましたが、皆さんのおかげで明るくこのびとやっています。これからも、親子共々よろしく願います。

私の一言

コーナー

わが子に会えて

修一のおかげで、お母さんは色々なことを学べたよ

て親の気持ちが変わるようになったかもしれない。でもね、お母さんには仕事もあつたし、貴女のようにマンションで子供と二人きりでなく、外に出ても知っている人が多かったから、立ち直りも早かったように思うよ。修一にはすまないけれど、今でもすまないと思ってるけれど、修一のおかげで、お母さんは色々なことを学べたよ。修一のおかげで、お母さんは色々なことを学べたよ。

修一自身も、もみじ作業所に行くのが何よりの生き甲斐で、優しい先生方の指導を受けつつ、楽しくやっています。帰ってくる、新聞折込を手伝ったり、夜は玉のれんを一個ずつ通し、出来るのをゆつくりと楽しんでます。小さい時は色々な思いをしましたが、皆さんのおかげで明るくこのびとやっています。これからも、親子共々よろしく願います。

なまえが変わりました! 「アトピークッキー」改め



ポ・テ・ピ

これまで「アトピーの人が食べても大丈夫」ということで使っていた名前でしたが、もっと適切で、可愛い名前に変えることにしました。新しい名称を作業内で募集した結果、46件の応募があり、クッキーグループにおいて考えに考えた末、「ポ・テ・ピ」に決定しました。これからもよろしくお願いします。

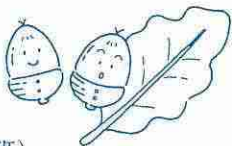


佐伯くん 泉本くん 伊世くん
営業が得意な 電動車イス3人組です

おはよう

もみじ福祉会 行事日誌

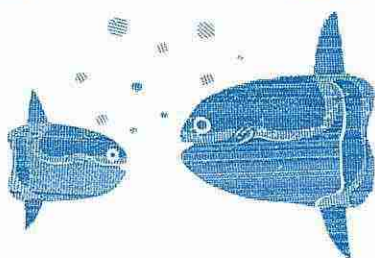
- 8月1日 広島ろう学校 実習来所 (4日間)
似島学園保護者 見学来所
- 2日 広島市立養護学校教師 見学来所
- 3日 Y M C A アメリカより 実習来所
もみじ作業所 参観懇談会 (印刷G)
- 5日 ピースウェーブコンサート
白島こだま会 夏祭り出店参加
- 8日 わかとり作業所 見学来所
「福祉の職場説明会」参加
- 10日 もみじ作業所 参観懇談会 (軽作業G)
- 11日 海水浴
- 17日 キャピタル福祉専門学院より
実習来所 (数日間)
- 18日 保護者会例会
- 19日 共作連支部総会
- 25日 デイキャンプ
食品関連交流会・
共作連中四国ブロック研修会参加
- 9月1～3日 ほろぶ 現代国際巨匠絵画展
- 6日 通所者検診①
- 8日 保護者会例会
- 12日 市立養護実習開始 2W
- 13日 通所者検診②
- 17日 第14回 つながり祭
- 20日 通所者検診③
- 27日 コスモス見学来所
通所者検診④
- 29日～30日 一泊旅行 (1班)
- 10月5日 全国民生委員・
児童委員協議会全国大会委託販売
- 6～7日 一泊旅行 (2班)
- 7～8日 市民スポーツフェスタ 委託販売
- 9日 宿泊訓練世話人 オリエンテーション
- 14日 職員採用試験①
- 20日 保護者会例会
- 20日～21日 宿泊訓練第1回
- 21日 吉島PTAまつり 出店参加
- 22日 職員採用試験②
- 30日 もみじ福祉会 第13回理事会



印刷グループ
唯一の
タイプアートで
カット作りをする
山下くん



魚つりが大好きで
魚のカットを
たくさん
描きました

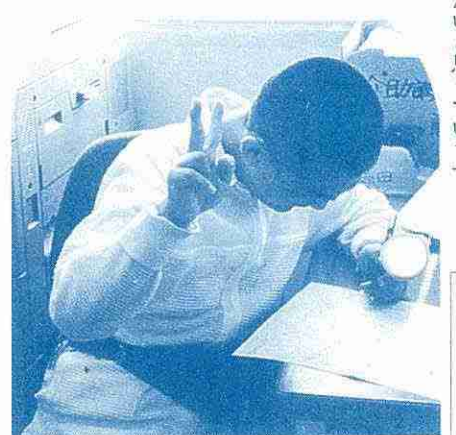


「マンボウ」
山下くん作

やってるよ!
オフセット印刷で名刺や
カードの製作もしています。
クリスマスの季節にクッ
キーや、さそり・縫製の自
主製品グループの共同取り
組みとして「クリスマス
グッズ」を販売しますが、
印刷グループはカードで参
加。三人の仲間の合同作品
です。乞うご期待。



責任もって
がんばろう!



共作連の月刊誌「TOMO」の封筒づめ・
発送をやってるテレ屋な森坂くん
タイプアートハガキの袋づめも
得意な仕事です

後援会事業部より……

お歳暮はもみじ作業所で!

お茶や醤油を販売します。ぜひご利用下さい。



お問い合わせ先

〒730 広島市中区吉島2丁目1-24

TEL&FAX (082)243-0331

もみじ作業所後援会事業部 (担当 山本)

'95 冬のボーナス 資金づくりスタート!

11月20日(月)
注文メ切り

取扱い商品一例

剣先するめ 1,680円
博多ラーメン 1,000円
お茶漬セット 1,000円

その他 人気アニメカレンダーなどが
あります!

=お問い合わせ=

もみじ作業所内(082)243-0331

仲間のボーナス実行委員会

担当 沖本・植田

森は生きている

(十一月物語)



1995年 広島公演

12月6日(水)

・開演=午後6時30分

(開演6時 終演9時)

・会場=広島メルパルクホール

(郵便貯金ホール/アストラムライン「白島駅」バス各社「白島北町」下車)

・主催=子どもたちに豊かな文化をひろげる実行委員会

・後援=広島県教育委員会・広島市教育委員会・生活協同組合ひろしま

・お問い合わせ・お申し込みは=082-254-6906・ここにこの保育園・広島市南区元宇賀町8-4

・料金=S席 4,000円(前定席)

A席 3,500円(自由席)

おとな・子ども同席

*70 保育のつどい

講演「子育てはみんなのなかで」

講師 横田昌子さん (全国保育園連絡会会長)
〈紹介〉大阪の保育園運動にかかわって38年。
著書「子育ての大地を耕す」あゆみ出版

日時 11月26日 13:00~16:00
(12:30~受付開始)

場所 広島市社会福祉センター
(広島市中区千田町1-9-43)

参加費 1,200円 (夫婦ペア券 1,500円)

※保育室あり…利用料(おやつ付) 400円

申し込み先: こいのぼり保育園

TEL 223-5165

メ切り…11月25日(土)



主催: ゆたかな保育をすすめる会
広島市中区大手町5丁目16-18
TEL 247-1845 (保育センター内)



内容
広場
その他
コーナー

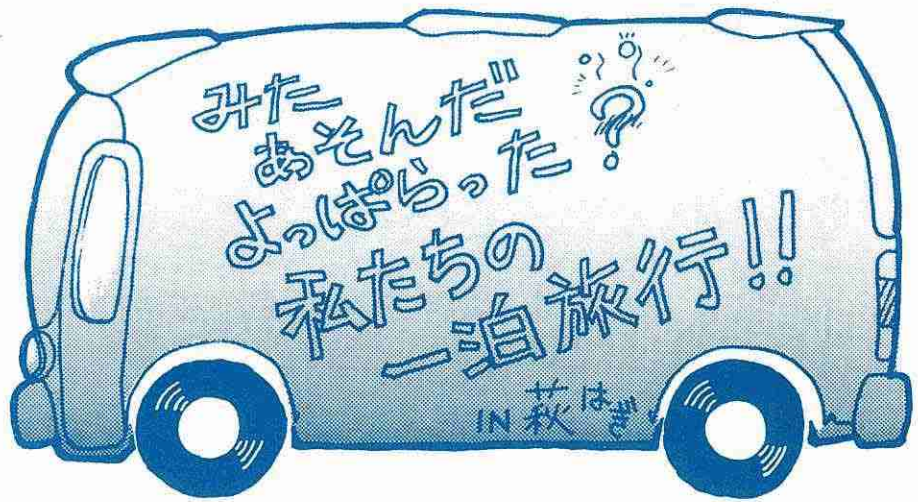


そろそろ秋の足音が聞こえてくる九月二十九、三十日と十月六、七日、山口は萩へ、もみじ作業所の仲間と職員、そしてボランティアさんで、昨年同様二週に分かれ、観光バスに乗って一泊旅行に行ってきました。(二グループはダンボール・軽作業、二グループは縫製・クッキー・印刷)。

一泊旅行と言えは「時間がない。余裕がない。慌ただしい。でもあまり疲れな」と今までの経験から想像していたのですが、もみじ作業所の一泊旅行は、私にとって色々な意味でハードであり、しかし、中味の濃い、充実したものとなりました。

私自身、今回初めての参加で、しかも旅行担当者の一人としても加えて頂きました。もみじの行事の中では一番大きなもので、結構大変だと聞かされていましたが、怖いもの知らずで、何にでも首をつっこみみたがる(?)私としては、逆に楽しみにしていた部分が多く占めました。

準備段階として、仲間の



「何といっても 楽しみはこれヨ 夜の大宴会」



去年に引き続き好評の白鳥



宴会での各授産の出し物は、
 (ダンボール) 踊り「仮装・アブラハムには七人の子」
 (軽作業) 劇「運山の金さん」(白鳥も出演)
 (縫製) 劇「水戸黄門外伝 白雪姫のなぞ」
 (クッキー・パン) 歌と踊り「ドラエモンダンス」と
 クッキー・パンをよろしく
 印刷 劇「大きなかぶ」

出し物がすむと、カラオケあり、ダンスあり……。ビールとムードに酔いしれ、夜を明かしたのです。

実行委員会と共に、みんなに旅行の目的をはっきりさせ、意識付けをしていくことから始まりました。

また注意事項として、
 一、時間通りに行動する
 二、勝手な行動をしない
 三、けがをしないよう気を付ける

という三つの点について、実行委員会を中心に決めていきました。これがどのように行われたかは後で述べるとして、他にも、しおり係・宴会係・バス係に分かれ、それぞれが準備を進めて当日に備えました。

そして、旅行当日。今回も第一グループ、第二グループと二週に分かれて行われました。第一グループ

の行きの下松SAで、トイレ休憩のみという約束だったのに、某実行委員長がいきなり買い物をしてしまうという旋回りの行動があり、どうなることかと思われましたが、二グループとも無事に終えることが出来ました。誌面の都合上、内容については省略させて頂きましたが、仲間のイキイキとした表情から、どんなに充実した旅行だったか、おわかり頂けることでしょう。

この度の旅行では、みんなが楽しめたとは思いますが、反省点(特に旅行中に風邪をひいてしまう人が多かった)や、今後見直していかねばならないことも出てきました。



そうそう おみやげえらびも大変! いっぱいあってまよっちゃう!

＜一日目＞

- ・もみじ作業所 発
- ・下松SA トイレ休けい
- ・瑠璃光禪寺、五重の塔 見学
- ・萩本陣(宿泊所) 着
- ・グループ行動
 - A 露天風呂コース
 - B 恐竜の森コース
 - C わんぱく舎コース
- ・宴会

＜二日目＞

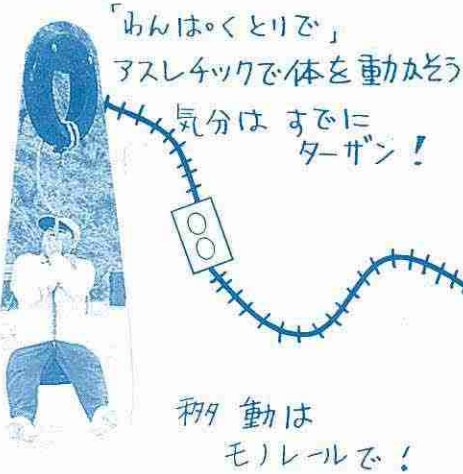
- ・萩本陣 発
- ・松陰神社 見学
- ・萩の町 散策
- ・出発
- ・下松SA 休けい
- ・もみじ作業所 着



七月二十九日は、天候や昨年を大きく上回る来場者にも恵まれ、賑やかな夏まつりとなりました。

まずは、もみじの仲間の歌・踊り・太鼓による「ソーラン節」でステージオープニング。合唱あり、草笛あり、手品ありのステージに加え

もみじ作業所 第三回 夏まつり



「めんはくとりで」アスレチックで体を動かそう
 気分は すでにターザン!

「露天風呂」にはじめて入って感動! ても恥いから記念写真はナシネ!

「恐竜の森」 森の中の恐竜がガオーッと吠えて……。これが本当にこわいんです

戦後五十年目の今年も、あと一か月余り。当誌も本年最終版となりました。阪神大震災に始まり、オウム、沖縄の少女暴行事件など、天災・人災の荒れ狂った一年でした。震災の発生は避け難いとしても、許しがたい人災は対処可能です。何が根本にあるのか―被災者・被害者・沖縄県民の怒りと訴えにしっかり耳を傾け、希望と展望を持って、新年を迎えたいものです。

恒例のくじ引き、大安売りバザー、食バザー、遊びコーナーなど、内容は盛り沢山。しんがりは、人気の上河内神楽団による演技に酔いしました。

このまつりの成功にご協力を頂いた、百八十人にものぼる地域・諸団体・学校からのボランティアさんに心より感謝申し上げます。

また、今回のまつりは、後援団体及び実行委員会の構成規模においても昨年以上回っており、「障害者問題への理解を高め、地域との一層の交流を深める」という目的は、年々成果をあげていると思います。

今後も、地域とのつながりを大切に頑張りたいと思います。

編集後記

ご寄付ありがとうございました
 (八月・九月)
 三村様(熊野町)
 古江マシヨシ有志 同様
 呉作業所連絡協議会様